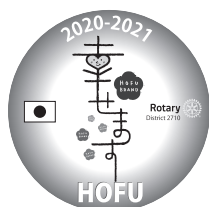


G

2020-2021 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

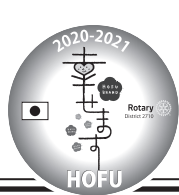
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



Contents

●ガバナー挨拶	P02
●ガバナー補佐退任のご挨拶	
G1, G2	P03
G3, G4	P04
G5, G6	P05
G7, G8	P06
G9, G10	P07
G11, G12	P08

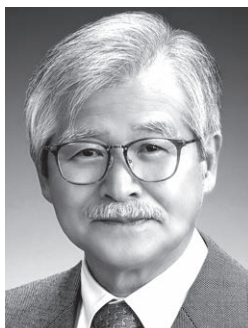
●退任のご挨拶	
代表幹事、クラブ管理運営委員会委員長、 公共イメージ委員会委員長	P09
会員増強委員会委員長、奉仕プロジェクト委員会 委員長、米山記念奨学会委員会委員長	P10
●ロータリー財団委員会委員長挨拶／出席率	P11
●新会員紹介／編集後記	P12



脇年度はコロナ年度

国際ロータリー第2710地区
2020-21年度ガバナー

脇 正典



コロナ禍で私を含め、各クラブの皆さん十分に活動できなかったと心残りがあったことと推察いたします。やむを得ないこととはいえ残念でした。

振り返ってみますと、2018年9月のガバナー・ノミニーの東京での研修会がスタートでした。次いで、2019年9月に東京でガバナー・エレクト研修セミナー (GETS) が行われ、10月に第一回ガバナー補佐会議を行いました。どんな人が補佐になれるか心配しましたが全員良い人ばかりで、安心してグループを任せられると思いました。GETSを経て、神戸でロータリー研究会が開かれ、国際協議会に向けての万全の準備ができ、張り切って2020年を迎えました。

1月に夫婦揃って成田空港からアメリカ合衆国に向かいしました。サンディエゴでの国際協議会は、RIクナーク会長の方針を聞くこととガバナーとしての役割を認識することでした。1日目に会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」がドラマチックに発表されました。1週間、朝から夕方までホテルに缶詰めで研修を受け、これで十分ガバナーとしてやれると自信をもって帰国しました。

ところが、成田空港に着いた途端異様な光景でした。中国人観光客と思われる人達が全員黒いマスクをしていたのです。初めてのコロナウイルスとの出会いでした。その後、益々感染者が増え、3～5月にかけて各クラブも例会が休会となりました。そのため、せっかく準備したPETSも地区研修・協議会も中止となり、冊子のみお送りして各クラブ会長・役員の方々に勉強してもらうことになりました。

会長・幹事さんと一度も顔を合わせることなく、ガバナー年度が始まるのは、何としても避けたいと、4月～6月に「ガバナー・エレクトを囲む会」をガバナー補佐さんのご尽力でグループ毎に開催していただきました。例年なら、懇親が目的の会が会長・幹事さんと初めて出会う貴重な会となりました。

2020年7月。ガバナーとして最初にして最大の目的である公式訪問が始まりました。7月13日が第1回で福山RCからでした。100歳の松本卓臣氏(パストガバナーさん)が、例会前の会長・幹事会から出席され、お元気な姿にびっくりしました。地区73クラブ中64クラブに公式訪問いたしました。「分け入っても、分け入っても青い山」という山頭火の句で公式訪問の最初の挨拶をいたしました。残りの9クラブには、

事前に録画していましたが、見させていただきました。

全体の印象としては、山間部や島嶼部のクラブは真面目にロータリー活動に取り組んでおられると思いましたが、会員の減少に悩まれていました。古いクラブは、大人の対応をしていただきました。共通の課題は会員の増強でした。長門RCから会員減少で困っているのが市町の人口とロータリーの数を調べて欲しいとありましたので調べて月信で報告しました。各々事情があると思いますが、一番少ないのが廿日市市、東広島市、山口市、長門市の順でした。残念なのは、長年頑張ってきた瀬戸田RCが終結となったことです。

ガバナー補佐さんの一番の仕事であるIMも大半は中止となり、グループ3とグループ10・11で実施できました。周年も、下関北・呉・三原へは参加できましたが、その他は中止となりました。折角、準備されていた各クラブは残念だったことと思います。地区大会だけは何とか実施したいと準備していましたが、色々変更し、結局、録画配信になりました。

入院中、看護師さんに「ロータリーって何ですか」と質問されました。「自己の職業の真髄を究めようと努力している人たちが、世界に120万人余りおり、その人達が奉仕活動をしている国際的な団体」と答えれば良いのですが、前半部は人に言いづらく、後半の「国際的な奉仕団体です」とのみ答えました。本来的にロータリーの奉仕活動は陰徳であり、ロータリーも勉強し続ける団体です。「入って学び出て奉仕」というスローガンの通り。今は「Join Leaders. Exchange Ideas. Take Action」と変わりましたが、日本語もなく定着していません。例会で顔を合わせ情報交換し、楽しく集うことが肝要です。コロナに翻弄された1年でしたが、何とかゴールにたどり着けそうです。これも、各グループをしっかり支えていただいたガバナー補佐の皆さんのおかげです。又、防府RCのメンバー、松原代表幹事、田中事務局長、中村会計長、地区の委員長さん、地区大会実行委員会、地区事務局の皆さんが各々の立場で支えてくれたおかげです。毎月の月信を担当してくれた中司月信委員長をはじめ委員会の皆さんに感謝して一年間の御礼とします。

ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度 グループ1
ガバナー補佐 (下関中央RC) 高木 道之



2020-21年度においては、新年度のスタートとなるガバナーを囲む会の当日に「緊急事態宣言」が出され何に取り組むにしても慎重に判断しなければならない年となりました。

ガバナー公式訪問については下関市内5RC (5クラブ合同例会を兼ねる) と長門RCでの2か所で無事開催することができ、会員の皆様に心から感謝申し上げます。

昨年末から年明けにかけてコロナが急速に広まりギリギリまでIMを開催するか迷ったのですが断腸の思いで中止の決定をいたしました。その後、地区大会も中止となり通常年度とは全く異なった年となりました。

私個人としては、歴代のガバナー補佐の半分も役目を果たせてない負い目と不完全燃焼の思いが強くG1の会員の皆様に申し訳ない気持ちでいっぱいです。

このような状況ではありましたが、今まで行うことの出来なかったG1合同の奉仕活動として日本RC創立100周年を冠にしたチャリティーゴルフコンペの開催や海岸の合同清掃

が出来たことは本当に嬉しく思います。各クラブの親睦が深まり新しい活動のきっかけとなる経験が出来たのではないかと思います。今までG1合同で活動する機会がなかったため、これを機会に毎年何らかの奉仕活動ができるようになればと考えます。

また下関市内5RCでは前年度から引き継いだ下関市内5基幹病院へのフェイスシールド寄贈(4800セット)を行い、更に5月に献血活動を行うことが出来ました。他クラブとの共同活動が今まではありませんでしたが、今年度の経験を基に色々な形で他クラブと共同での奉仕活動が行えるような環境作りができるのではないかと思います。

最後に脇ガバナーをはじめ本部役員の皆様各、ガバナー補佐の皆様、会員の皆様コロナに翻弄された一年でしたがお疲れ様でした。今後の皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたします。一年間ありがとうございました。

ガバナー補佐退任挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度 グループ2
ガバナー補佐 (宇部RC) 金子 正己



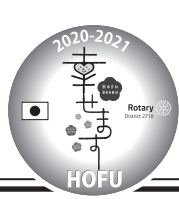
2020-21年度国際ロータリー第2710地区グループ2を担当致しました宇部ロータリークラブ所属の金子正己です。私の担当は、グループ2(萩、萩東、美祢、小野田、宇部西、宇部東、宇部)の7クラブでした。ガバナー補佐としての役割は、地区とクラブを繋ぐ事を主として、ガバナーを援助し、地区リーダーとして、ガバナーとクラブとの連携の要として、公式訪問、地区研修・協議会、IMなどに出席する事を楽しく出来る様頑張っていました。コロナウイルス感染症の拡大により公式訪問以外は実施する事が叶いませんでした。

2020-21年度RI会長ホルガー・クナーク会長のテーマは『ロータリーは機会の扉を開く』で、新しい人と出会い、その人達にロータリーを楽しんでもらうこととされ、国際ロータリー第2710地区ガバナー脇 正典様はガバナー信条を『不易流行』～楽しくなくてはロータリーではない～とされました。今年度は、スタートにあたり、コロナウイルス感染症の関係で、

PETS、地区研修・協議会が中止になり、脇ガバナー様には、皆様にお伝えしておきたい事も沢山あったと思いますが、時間が取れず心苦しい思いでした。しかし、ガバナー補佐として、沢山の会員の方々にも出会えて、楽しい経験や意見交換の場面に携わらせていただきました事につきまして感謝申し上げます。

昨年開催出来なかったIMを今年度は必ず実施する事を心に決め計画立案し、全て整った時にコロナウイルス関係で各地に開催の確認を取りましたが、今年もやむなく中止となり大変残念でたまりません。次年度はこれまでの思いをしっかり受け止めていただき多くの会員が参加出来るIMの開催を期待しております。

終わりに各クラブが楽しく活気に満ちたロータリー活動になります様、心より祈念申し上げ退任のご挨拶とさせていただきます。



ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度 グループ3
ガバナー補佐 (防府南RC) 山本 一成



振り返ってみますと、日常が、ロータリーライフが奪われた一年、と言えるのではないのでしょうか。未だに収束の気配を見せない新型コロナウィルス感染症を常に意識下に置いての生活はいつまで続くのでしょうか。

エレクト年度のRLIは初回のみで開催で、PETSは中止されましたし、前年度のIMも直前で中止になるなど、大きな不安を抱えてのスタートでした。

しかしながら、コロナの感染状況がやや落ち着いていた中でガバナー公式訪問を予定通り行なえたことは幸運でした。各クラブの皆様には、事前訪問の時も含め大変温かく迎えていただきましたこと心より感謝申し上げます。各クラブとも熱心に発表していただき学べたことも数多く、とても良い経験となりました。

そのままの勢いで、IMも3月27日に無事開催できました。高校生の参加もあり、実り多きIMだったのでは、と思っています。何より、ガバナーの所属されているグループですの

で、開催できたという安堵感と充実感を改めてかみしめているところです。

ガバナー信条は「不易流行～楽しくなければロータリーではない～」でした。コロナの影響で心底楽しめたのかと問われれば、残念ながら今年度は「no」と答えざるを得ないのではと思います。例会が開催されること、団体で奉仕活動ができること、夜間例会や親睦会を持ち歓談できること等々、当たり前が当たり前にならない環境を受け入れなければならぬことを思い知らされました。コロナ禍で「物」の時代は終わり、「心」の時代への移行が加速する、ロータリーの絆が一層重要になる、そういう思いに至っています。

最後に、緊張と不安でいっぱいでしたが、会員の皆様の支えにより何とか責務を終えることができました。脇ガバナーのご指導はじめ、皆様に心から感謝とお礼を申し上げ退任のご挨拶といたします。一年間本当にありがとうございました。

ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度 グループ4
ガバナー補佐 (徳山東RC) 伊賀 訓之



脇正典ガバナーのご指導のもと、グループ内の各クラブ会員の皆様のご支援、ご協力のお陰をもちまして、ガバナー補佐の任を務めることができました。皆様に心より感謝申し上げます。

各クラブはコロナ禍で大変なクラブ運営を行っています。そんな中でも会員増強やロータリー財団の補助金プログラムに挑戦されています。

世の中はコロナ禍で国内の企業も個人も貧弱でとても自立が出来ていないように見受けられます。そのため、企業は助成金支援をお願いしたり、個人は融資や補助金の支援を国にお願いをする状況です。とても企業が従業員やその家族までも守りながらも、事業を継続することが難しい社会になりつつあるようです。

私たちロータリアンはこんな時代であるからこそ、自分たちの職業基盤を強力にして社会に役立つ人になりましょう。

一年間、コロナ、コロナでほとんど活動出来なかったこと

を心からお詫び申し上げます。

皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念申し上げます。

ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度 グループ5
ガバナー補佐 (岩国中央RC) 中村 義行



まずもって脇ガバナー大変お疲れ様でした。また、一緒にできたことに感謝申し上げます。そして、ガバナー補佐訪問・ガバナー公式訪問を受け入れていただいたグループ5の各クラブの皆様、本当にありがとうございました。自ら進んで就いてくれた藤重補佐幹事、ありがとうございました。また、本年度、ガバナー補佐として各クラブのお力になれなかったことをお詫び申し上げます。

2019年10月に第1回AG会議を開催したときには、「これから大変な1年半になるな」という思いでしたが、その翌月に中国でコロナウイルスが発生し瞬間に世界に広がってしまいました。そこからありとあらゆる、研修会や行事が中止に追い込まれ、AGにとって一番の大仕事であるRLIも第1回を開催したのみでした。

インターシティーミーティング(IM)も、G5は中止にさせていただきました。G5の皆様にはお詫び申し上げます。IMを工夫しながら開催されたグループには敬意を表します。

振り返るとやはり、「RLIや研修・IMを通して皆様とお会いし、お話をしたかった」という思いです。リモートやオンラインという単語が当たり前のように使われ始めましたが、「人は顔を見て触れ合って感じあわないと疲弊する」というのを改めて感じています。お会いできていないので、そのご苦勞が実感できていませんが、防府RCを中心とした地区委員の皆様、パストガバナーの皆様、地区事務局の皆様、この一年大変だったことと思います。

そして、本日(5/12)「地区大会オンライン配信中止」の知らせが届きました。2017年に藤中ガバナーの元、地区大会を岩国で開催した岩国中央RCのメンバー一同もショックでしたし、防府RCの心の中お察しいたします。

原則、研修会やIM・地区大会は皆が実際に集うことを熱望するとともに、早くその日が来ることを祈っています。また、上田次年度ガバナー補佐のご活躍をお祈り申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度 グループ6
ガバナー補佐 (大竹RC) 田中 美宇



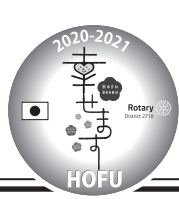
任期残り僅かとなる中、コロナ感染症第4波が全国で猛威をふるい、またしても辛い自粛の時期をむかえています。この1年を振り返って退任のご挨拶をさせていただきます。

2019年10月第1回ガバナー補佐会議よりスタートし、RLI-DL研修、第2回補佐会議、そして翌年のRLIパート1までは、コロナの影響はほとんどなく順調に進みました。RLIのDLについては、直前ガバナー補佐の正木様(岩国西RC)のご指導の下、非常に緊張した1日でしたが、見様見真似でなんとか終えることが出来ました。その後の各種行事は、中止を含めコロナの影響を大きく受けた開催となりました。

脇ガバナーは、今年度『楽しくなければロータリーではない』を信条として掲げ、ロータリーの原点は親睦であり、親睦を通じて会員の仲が良くなれば奉仕が楽しくなり、クラブが活性化するとされています。しかし今年度は、コロナ感染対策上、3密を回避して、人との接触を避けることが強く

求められる中、ロータリーの親睦を計ることが非常に難しくなりました。菌瘁い思いをされたと思いますが、脇ガバナーのこのような状況にも拘らず前向きに出来ることを模索していかれる姿勢には、強く感銘を受けました。又、制約を受ける中、クラブ訪問をなんとか行うことが出来たことは本当に良かったと思っています。各クラブの皆様方は、状況をよく理解され活動を進めていくよう努力されていることに深く感心致しました。なお訪問の際には、温かく歓迎していただき誠にありがとうございました。

これからもしばらくコロナの影響は続くと思われますが、今後ワクチン接種が進み、一刻も早くこの状況が収束することを祈念致します。在任期間中ご指導をいただきました脇ガバナーを始め、役員・事務局の皆様、そして同期ガバナー補佐の皆様、地区内クラブの皆様、大竹クラブの皆様、ありがとうございました。



ガバナー補佐退任の挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度 グループ7 白井 孝司
ガバナー補佐 (広島南RC)



2019年10月の朝、前日からの会合で米子にいましたが、台風が中国地方接近、広島行き電車運行が停止になる直前、強風の中広島へ帰り着く事が出来ました。第1回次年度ガバナー補佐会議が同日予定されていたのが急いだ理由ですが、台風接近にも係わらず山口・広島県下から皆さんが集まられ、予定通り会議が開催されたのは、正直驚きました。

これぞロータリースピリット!!思えば、ガバナー補佐をお引き受けし、嵐の中の出航とはこの事であったのだろうと符号致しました。

全てが初めての経験でした。RLIも事前のディスカッションリーダー研修を先輩AGから丁寧に指導を受け、パートIも無事終了。と乗ってきたところで新型コロナの影響は強く、悪い方向に変化しました。ETSも中止、RLIもパートIIから出来なくなりました。G7脇ガバナーを囲む会は開催方法を悩んでおりましたが、結果2710地区で初めてのリモートでの会議を開催する事となりました。ガバナー補佐幹事の活躍で初

めてのリモート会議も、また脇ガバナーも息子さんのご活躍で無事開催出来ました。初めてのリモートはひやひやしなながらも、結構楽しい経験でした。重要行事の一つであるガバナー公式訪問は7クラブ中3クラブの中止となり、事前の協議会や書類で頂いた各クラブの活動や質問をガバナーにお伝えしましたが、クラブとガバナーの直接対話が出来ず残念な思いです。各クラブは時宜に合った工夫をされたクラブ運営や財団活動など制約を受け乍ら活動され、会員に感染者が発症したクラブもカンボジア平和友好施設支援など、素早い行動を為されました。改めて真のロータリー活動の力強さと各クラブの行動力に出会えた貴重な経験を頂ました。今後財団計画やクラブ運営に関し、地区とクラブ双方で長期戦略が必用であると感じています。

脇ガバナーをはじめご関係の皆様に変えお世話になりました事お礼申し上げます。

ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度 グループ8 南 利次
ガバナー補佐 (呉東RC)



ガバナー補佐退任にあたり、訪問させて頂きましたグループ8、各クラブの会長、幹事ならびに会員の皆様には温かく迎えて頂きまして心より御礼申し上げます。

2019年10月のガバナー補佐会議、その後のRLI研修、パートI実施と緊張感を持ちつつ順調に滑り出した今年度でありますが、新型コロナウイルス特別措置法により発出された緊急事態宣言により様相が一転、全ての点で難しい運営を強いられることになりました。ご指導いただきました脇ガバナー、松原代表幹事、田中副代表幹事をはじめ、2710地区の役員、事務局の皆様方のご心労はいかばかりであったかと思ひます。

また、地区大会やガバナー杯RC野球大会も中止となりましたことは非常に残念であり、脇ガバナーのご落胆をお察し致します。

今年度脇ガバナーは「不易流行～楽しくなくてはロータリーではない」とのガバナー信条を掲げられ、また理念の中に「積

善余慶」といづれも仏教と儒教にある言葉を用い、ロータリーの基本を見事に表現されました。これは補佐としてグループ内の各クラブを訪問、クラブ協議会や卓話でお話をさせていただく際に大変ありがたいものでした。

2020年7月に始まったガバナー公式訪問は各クラブの協力もあり無事終了することが出来ましたが、その他の行事、準備は進められていましたがそのほとんどが開催出来ない状況となりました。特に補佐としてグループの「親睦と学び」の場であるIMの中止には申し訳ない思いです。

このような状況下、呉クラブの創立70周年、呉東クラブの60周年、呉南クラブの50周年の各記念事業を遂行されましたことは敬意を表したいと思ひます。

グループ8、各クラブのロータリーに対する熱い気持ちを感じながら、感謝を持ってガバナー補佐退任のご挨拶とさせていただきます。

ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度 グループ9 澤井 一徳
ガバナー補佐 (広島空港RC)



2020年度半ば以降、全国民挙げて新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じ「コロナ危機」から抜け出すことに取り組んでいましたが、5月16日広島県にも緊急事態宣言が発令されました。

思い返せば2019年10月12日の第1回ガバナー補佐会議以降、脇ガバナーや松原代表幹事、地区役員の皆様にご指導を受け、グループ9のガバナー補佐として、地区と各クラブのより良い懸け橋となれるよう尽力する所存ではおりました。しかし、新型コロナウイルス感染症のパンデミックでロータリー活動が抑制される中、2021年3月20開催予定していたIMも中止せざるを得なくなり、果たしてガバナー補佐としての役割が全うできたかどうか、次年度へ引き継ぐ頃になって自問自答する日々が続いております。

ガバナー補佐の任期期間中、1回のみでありましたが、RLIにおけるDLは、私自身、あらためてロータリーを考える良

い機会でありました。7クラブのプレ公式訪問及び脇ガバナーに同行した公式訪問では、各クラブの個性あふれる活動と元気一杯な皆さんと触れ合うことができました。クラブの大小にかかわらず、それぞれのクラブで課題を抱えておられる現状を目の当たりにし、また特色あるクラブの活動に心惹かれました。唯一残念に思いますのは、瀬戸田RCさんが今年度でRIを脱会されることです。社会状況がどうであれ、会員の減少は、様々なことに歪を生じさせます。存続の手立てのお手伝いができなかったことを悔やんでおりますが、どうか皆様のクラブも戦略計画を立てて頂き、今後継続した活動を実行していただきますようお願いいたします。

最後になりますが、1年に渡りG9のガバナー補佐として私自身、貴重な経験をさせて頂きました。お世話になりましたすべての皆様に心より感謝申し上げます。

ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度 グループ10 本田 祐二
ガバナー補佐 (福山丸之内RC)



2020-21年度G10ガバナー補佐の任期が、はや終わろうとしています。改めて昨年7月の就任時の自分の挨拶文を読み返しました。ホルガー・クナークRI会長のテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」と、脇正典ガバナーの信条「不易流行」～楽しくなくてはロータリーではない～を前にして、意気込みに溢れていました。1年が終わろうとしている今、ガバナー補佐として、グループ内や地区に貢献できたかは、心許ないところは多々ありますが、私にとっては大変充実し、いくつもの機会の扉が開かれ、また、楽しいロータリー活動であったと自信を持って言えます。また、これからもロータリアンとして、楽しみながら扉を開いて参ります。

ガバナー補佐として、グループ内の各クラブに何度か訪問させて頂き、各クラブの実情や抱えられている問題を垣間見させて頂き、組織やロータリー活動の課題や問題点も改めて気付かせて頂きました。コロナ禍で特に例会開催や奉仕活動が停滞する中で、より問題点があぶり出されているの

ではないでしょうか。時代の転換点に差し掛かった今、これからの時代に合った組織や活動にして行くことが求められているように感じています。

G11との合同IM開催に際しては、谷口ガバナー補佐様と福山赤坂RC様には、大変お世話になりました。すばらしいクラブとご一緒に実現できたことを喜びとします。最後に、グループ内のロータリアンのみなさまには、心より感謝申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度 グループ11
ガバナー補佐 (福山赤坂RC)

谷口 宏樹



グループ11の谷口宏樹でございます。ガバナー補佐の退任にあたりご挨拶申し上げます。

振り返るとガバナー補佐という大役を務めさせて頂くにあたり、自分に務めきることができるのかという不安を抱きながら、2019年10月12日の第1回ガバナー補佐会議から活動がスタートし、第12期DL研修、第2回ガバナー補佐会議、第12期RLIパート1に出席しました。少し不安も解消され始め、「よし、これから」と自分を奮い立たせようとしていたところに新型コロナの感染拡大が始まり、PETS、RLI、地区研修・協議会が中止となり、準備不足にまたまた不安を抱えながら、本年度のスタートを迎えたのを記憶しています。

そして、手探りの状態でガバナー補佐訪問、ガバナー公式訪問に臨み、そして次に開催方法に苦慮しながらIMを開催させて頂きました。その約一年半の期間、常に新型コロナ感染の問題と向き合いながら活動させて頂きましたが、そう言った状況だったからこそ、学ぶことができた事がたくさん

あったと感じています。特に会員減少が顕著に表れ、閉塞感も感じられるのがロータリークラブの現状だと認識していましたが、例会や諸会議のオンライン化や積極的な会員増強に努められているクラブが多数あることを目の当たりにしたことで、ロータリークラブの明るい未来を確信しました。大切なことは、まさに脇ガバナーの信条である「不易流行」を実践し、どんな状況にも対応できることを目指すことであるという気付きを頂きました。このような貴重な学びを頂ける機会を与えて頂いた脇ガバナーをはじめとされる地区役員の皆様、そして、所属クラブのご支援があつてこそだと感謝の気持ちで一杯です。そして、ガバナー公式訪問、G10・11合同IM開催では、グループ内のクラブの皆様方大変深いご理解とご尽力を頂いた上に、温かいお言葉を頂戴したことは、言葉では言い表すことができないくらいの喜びであり、私の財産となりました。ご支援いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

ガバナー補佐退任の挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度 グループ12
ガバナー補佐 (三次中央RC)

中島 諭



「吹きつめて行きどころのない風」

この一年を振り返るとコロナ禍のため、計画されていた行事のほとんどが実施されませんでした。G-12のクラブも2～3度にわたって1～3か月間例会が休会。そんな中で各クラブでは、出来る範囲で頑張つて奉仕活動をされています。

緊張して始まったRLI研修、どうにか終えたディスカッションリーダーの1回目次回から頑張ろうと…中止に。

ガバナー補佐の役目で唯一行われたのが、5クラブ中4クラブのガバナー公式訪問です。

事前訪問が済み本番の直前に私の不注意で手に怪我をして救急車で運ばれ2度の手術となり、沈補佐幹事には大変ご迷惑をおかけし、いろいろお世話になりました。

楽しみにしていました脇ガバナーを囲む会、台北世界大会、2710地区と姉妹縁組をしている韓国3690地区の地区大

会、そして最後に我が地区大会も残念ながら中止に…

そして何より一番残念なのがIM。いろいろな方に意見をお聞きして開会出来るように進めていました。特別講演者原田義之さん(タイ チェンライRC)とは1年前から約束をして、当G-12と栃木県 小山RC(IM実施)の講演のためにコロナ禍の中タイからいろいろな困難を乗り越え関西国際空港に帰国され準備されていました。しかし、中止に…二人で、残念。会員の皆さんに原田義之さんの8年間の素晴らしい奉仕活動の話を聞いて欲しかったと思います。

そんな中三次RCの創立60周年 おめでとうございます。何もなかった、何もできなかった1年間でした。

G-12各クラブの会長、幹事さん、そして会員の皆さんには、いろいろな経験をさせていただいて本当にありがとうございました。

地区代表幹事退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度
代表幹事

松原 博幸



脇ガバナーが防府RCで3人目、南園義一バスター以来23年ぶりで当時の様子をご存じの方は僅かしがいらない状況でのスタートとなりました。前年度、福山RC会員の皆様のご指導を受けながら、準備を進めてまいりました。

何時も常にコロナという厄介者と背中合わせにあり、PETS、地区研修・協議会、国際大会など中止となり、せっかく開催の準備も水の泡、7月に入り福山RCを皮切りに各ガバナー補佐のお力で、全73クラブ中64クラブ公式訪問出来ることとなり、コロナ禍の中、これから如何にしてロータリー活動を進めて行くか模索中のクラブのお話を沢山いただきました。また、周年行事やIMなどの開催・延期・中止が数多くありました。脇ガバナー年度の集大成、防府に於いての地区大会開催。コロナの蔓延で一度は翌年に延期はしたものの、神徳実行委員長をはじめ実行委員会のご苦勞が実り、スケールは、随分小さくなりましたが佐藤芳郎RI会長

代理ご夫妻をお迎えできたこと、大変嬉しく思いました。脇ガバナーにとっては、少し張り合いのない、コロナで振り回された、あっという間の1年ではありましたが、これからの活動に於いて強く考えさせられた時間でもありました。

また私にとって、任期中にいつも優しくお声掛けいただいた元RI理事南園バスターガバナーを失ったことは、クラブに於いてもまことに痛恨の極みでありました。せめて、脇ガバナー共々任期終了のご挨拶が出来ればと思っておりましたのに悔やんでも悔やみきれません。

結びに、バスターガバナーの皆様、ガバナー補佐・補佐幹事、クラブ会長・幹事の皆様、地区事務局のお力添えがあり、ここまで出来たこと衷心より感謝申し上げます。併せて、これからの2710地区組織の発展と1日も早いコロナ終息を願ひまして退任の挨拶といたします。

退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度
クラブ管理運営委員会 委員長

水津 信之



脇正典ガバナーの下、クラブ管理運営委員会の委員長として1年間担当させて頂きました。前年度の後藤道幸委員長からは丁寧に指導して戴き感謝しております。2021-22年度の山下哲夫委員長にはコロナウイルス感染予防の為、一度もお会いすることが無く、書面での引き継ぎとなり大変申し訳なく思っております。

2020-21年度はPETSも地区研修・協議会も開催されず、資料配布にとどまりました。基本方針として、「地区とクラブがつながるための委員会として、柔軟性のあるクラブの成長を支援する」を掲げ ①2019年度規定審議会以降のロータリークラブ定款、細

則の改定状況を把握する ②クラブ戦略計画の策定・更新支援 ③各クラブのIT、SNS活用支援及びマイロータリー、クラブセントラルの活用普及促進 ④出席率向上及び退会防止の対策検討を基に活動を行う予定でしたが、ほとんど活動できませんでした。2020-21年度地区研修・協議会の冊子にはアンケート結果と大木精二バスターガバナーのパワーポイントを掲載しておりますので、クラブ戦略計画の立案及び行動計画にお役立て下さい。

最後に今後もますますクラブ管理運営委員会が成功裏に運営されますよう心からお祈り申し上げます。

退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度
公共イメージ委員会 委員長

片岡 謙一



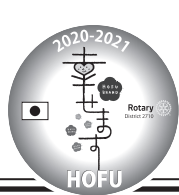
本年度、脇ガバナーは「不易流行」～楽しくなければロータリーではない～を信条とされ、変えてはいけないことと時代に合わせ変えていくことを提示しておられます。本年度まさに時代とともに変えるべき事象が起こり、大きな変革が必要になりました。

各ロータリークラブにおかれましては、当初予定していた各種事業の中止や例会の休会など、本来会員増強のためにアピールすべきことが出来ませんでした。

公共イメージ委員会の活動指針のなかで、対外へのアピールとともに重要なのが、地区とクラブ間のネットワークづくりであ

ろうと思われまふ。地区のHPを介して、各ロータリークラブの状況やコロナ禍における例会運営など、情報共有できる仕組みが必要だと強く感じました。会員増強が至上命題となっているなか、会員間の素早い情報共有もより必要とされることになると感じます。

最後になりますが、地区カウンセラーの吉原久司バスターガバナー、各クラブの公共イメージ委員会のみなさま、地区事務局のみなさまに心より感謝申し上げます。そして次年度の広島西南ロータリークラブ田中朋博委員長の活躍を祈念申し上げます。



一年を振り返って

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度
会員増強委員会 委員長

久保 浩通



一年間大変お世話になりました。今年度はコロナ禍の影響で地区の研修が殆ど中止となり、消化不良の活動となりました事、各ロータリークラブの皆様には深くお詫び申し上げます。

会員拡大については、この時勢の中4月末時点で46名の純増となっております。各ロータリークラブの会長・幹事を始めとするメンバーの皆様の努力に感謝致しております。

毎年の事ですが、1月から6月にかけて退会者が増えていく傾向があります。その中で、会員増強委員会カウンセラーの西村様のメッセージ「皆さんのク

退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2020-2021年度
奉仕プロジェクト委員会 委員長

加藤 稔



地区奉仕プロジェクト委員長を務めさせていただきましたが、コロナに始まりコロナに振り回され、あっという間の1年間でした。前年度委員長の竹内様の資料、大変参考になりました。ありがとうございました。

地区研修・協議会でのプロジェクト部門の分科会では、カウンセラーの東良輝DPGをお迎えし開催予定でしたが、文書にてのご報告のみとなりました。

事前に全クラブに奉仕活動の実施事例(職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕)について、アンケート調査をお願いし、結果を報告させていただきました。アンケート

退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2018-21年度
米山記念奨学会委員会 委員長

清水 秀樹



地区米山委員長として3年を過ごさせていただきました。これで私の任期は終了いたします。次は防府RCの澤田さんが委員長を務められ、私は副委員長として一年間補佐いたします。この3年間地区米山委員会の改革のために複数年委員長制度を取り入れ、委員の定数をふやし、担当を決め、各委員で業務を分担するようにいたしました。当初の計画は予定通り達成できたと思っております。最初は米山奨学生制度を理解していませんでしたので委員長を引き受けることを躊躇しましたが、取り組んでみると委員の皆様や事務局の皆様の協力もあり、徐々に理解することができました、今考えてみますと米山奨学生のおかげで私自身も楽しませていただきました。知らない人や知らないことを知るというのは楽しいものですし、一年間の間の奨学生たちの成長ぶりと先入観なく物事を素直に受け入れられる若さには感動しました。

3年間で約70名近くの学生さんのお世話をさせていただきましたが、正直、

奨学期間が終わり暫くたつと音信不通になる学生さんも多いのが現状です。もちろん全員がRotary米山の精神を理解してくれるのは難しいと思いますが、その中で一人でも二人でも米山の「母国との懸け橋になる」という精神を理解して将来リーダーになった時に米山奨学生であったという経験と誇りを生かしてお互いの国をつないでいただければと思います。これには長い時間と忍耐が必要と思いますが私もあきらめずに今後も支え続けたいと思います。ご存知の通り、この一年はコロナ禍のためにRotaryの行事がことごとく中止になり人と交流して親睦を深めるというRotaryの考え自体が実践できない年でした。しかし今後世界中でワクチン接種が進み、近い将来必ず世界との交流が再開し、その時には米山奨学生の活躍するフィールドが今よりもっと広がるはずで、私たちがお世話した奨学生が活躍するその時を夢見て、3年間の委員長職の退任のご挨拶とさせていただきます。

一年を振り返って

ロータリー財団委員会 委員長

山本 清



今年度は新型コロナウイルスの影響も含め、変化の多い1年間でした。

2710地区の行事も2020年11月には第3地域ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC) 田村泰三様主催の国際ロータリー1a・2・3地域2020-21年度ロータリー財団地域セミナーをWebで開催、2021年1月にはロータリー財団地区勉強会をWebで開催、2021年4月にはWebでの地区研修・協議会のロータリー財団部門に参加させていただきました。殆どの行事がWebでの開催となりましたがこんな状況の中でも嬉しいことがあります、それは2020年11月に財団委員会、地区補助金奨学生面接、2021年4月に地区補助金審査会、5月に地区補助金奨学生のオリエンテーションをリアルで開催出来たこと、そしてグローバル補助金プロジェクトになります広島南ロータリークラブのモンゴルでのVTTが承認された事、地区補助金奨学生として大変優秀なジェイムズ常マシュー君、近藤桃乃さんが合格し留学に向けてスタートしたことです。

また、重点分野の基本方針が、天然資源の保全と保護を強化し、環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援する為に“環境”が追加され6つの重点分野が7つの重点分野となりました。

そしてロータリー財団資金モデルにも変更がありました。グローバル補助金が導入された2013-14年度に8680件、

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度会員増減・出席率(2021年5月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					本年度
			年度初7/1	当月末日	女性	入会	退会	
1	長門	76.14	19	17	3	1	3	
	下関	62.11	45	44	1	3	4	
	下関中央	65.77	38	38	8	0	0	
	下関東	68.54	56	65	3	10	1	
	下関北	73.83	41	43	1	2	0	
	下関西	79.52	32	32	0	2	2	
計			70.99	231	239	16	18	10
2	萩	98.06	51	50	1	0	1	
	萩東	89.13	25	27	0	2	0	
	美祿	74.61	24	23	1	1	2	
	小野田	71.86	40	39	2	1	2	
	宇部	87.43	42	45	2	7	4	
	宇部東	70.53	12	9	1	0	3	
3	宇部西	72.69	48	48	4	3	3	
	計	80.62	242	241	11	14	15	
4	防府	91.16	56	57	1	4	3	
	防府北	97.19	23	23	2	2	2	
	防府南	77.34	40	42	6	4	2	
	山口	88.52	40	42	4	7	5	
	山口東	92.29	27	25	1	2	4	
	山口南	95.65	44	43	5	2	3	
計			90.36	230	232	19	21	19

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					本年度
			年度初7/1	当月末日	女性	入会	退会	
5	光	55.38	44	44	0	3	3	
	周南西	90.91	54	57	6	6	3	
	徳山	81.82	43	42	1	5	6	
	徳山セントラル	79.64	22	24	1	2	0	
	徳山東	90.91	46	49	0	3	0	
	計	79.73	209	216	8	19	12	
6	岩国	83.25	63	64	0	6	5	
	岩国中央	88.85	38	38	4	2	2	
	岩国西	91.25	60	62	5	3	1	
	柳井	72.73	31	29	1	3	5	
	柳井西	81.20	22	23	5	4	3	
	計	83.46	214	216	15	18	16	
7	広島	100.00	112	122	2	14	4	
	広島安芸	81.82	44	42	3	0	2	
	広島安佐	80.13	21	20	1	1	2	
	広島東	81.82	105	114	9	19	10	
	広島北	99.09	98	103	0	6	1	
	広島陸北	90.37	56	55	2	0	1	
計			84.11	467	486	17	40	21

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					本年度
			年度初7/1	当月末日	女性	入会	退会	
8	広島中央	72.73	74	74	7	0	0	
	広島廿日市	77.05	23	20	1	1	4	
	広島城南	90.91	40	40	3	1	1	
	広島南	100.00	84	89	0	9	4	
	広島東南	81.82	96	94	13	7	9	
	広島西	90.13	71	71	4	3	3	
9	広島西	72.73	86	87	3	3	2	
	計	83.62	474	475	31	24	23	
	江田島	82.28	18	18	0	1	1	
	東広島	80.90	26	28	2	4	2	
	東広島21	73.15	19	19	4	0	0	
	呉	89.67	69	69	1	3	3	
10	呉東	82.71	33	33	1	0	0	
	呉南	92.19	56	56	1	2	2	
	西条	97.81	33	34	2	4	3	
	計	85.53	254	257	11	14	11	
	広島空港	68.88	28	28	3	0	0	
	因島	77.54	16	15	1	1	2	
11	三原	76.17	57	55	0	2	4	
	尾道	83.03	76	84	2	9	1	
	尾道東	85.37	55	51	7	1	5	
	瀬戸田	54.54	3	3	0	0	0	
	竹原	94.74	18	16	3	1	3	
	計	77.18	253	252	16	14	15	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					本年度
			年度初7/1	当月末日	女性	入会	退会	
12	府中	74.25	25	20	2	0	5	
	福山	94.04	83	85	0	10	8	
	福山東	84.73	47	47	3	1	1	
	福山丸之内	94.69	29	30	1	2	1	
	鞆の浦	78.60	21	21	0	1	1	
	福山RC2710*	89.10	13	12	2	0	1	
13	計	85.90	218	215	8	14	17	
	福山赤坂	92.94	52	54	5	4	2	
	福山北	98.71	38	38	2	4	4	
	福山南	83.63	52	57	2	9	4	
	福山西	85.49	33	34	2	2	1	
	松永	83.79	51	50	2	2	3	
14	計	88.91	226	233	13	21	14	
	吉舎	88.69	14	14	0	0	0	
	三次	67.86	35	40	1	8	3	
	三次中央	62.77	38	40	5	2	0	
	庄原	65.17	31	31	5	3	3	
	東城	60.32	18	18	1	0	0	
15	計	69.70	136	143	12	13	6	
	第2710地区計	81.58	3154	3205	177	230	179	

※正式名称「福山ロータリー・Eクラブ2710」
※システムの都合上、平均出席率は暫定的な数字となっております。
※今年度終了後、最終的な出席率をお伺いいたします。

新会員紹介



岡藤 喜昭
下関東
2021年6月17日
社会保険労務士



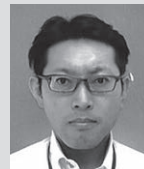
田村 卓巳
萩
2021年6月10日
情報発信業



今泉 節
宇部
2021年5月6日
為替銀行



桜田 隆
宇部
2021年5月6日
ホテル



松島 康斉
宇部
2021年5月13日
生命保険



大野 政人
防府北
2021年5月10日
地方銀行



大黒 太郎
山口南
2021年5月21日
金融



松村 政宏
岩国中央
2021年4月14日
商業銀行



板本 敏行
広島東南
2021年5月10日
病院・外科医



岡本 泰明
広島西南
2021年5月11日
不動産仲介業



大江 かおり
広島西南
2021年5月11日
美容サービス業



藤田 道也
江田島
2021年4月1日
スーパーストア



寺下 正博
呉南
2021年4月6日
不動産業



藤井 徳行
福山
2021年4月10日
仏教



河村 祐治
福山
2021年5月31日
信用金庫



長川 大介
福山
2021年5月31日
貯蓄銀行



荒玉 賢佑
鞆の浦
2021年5月11日
土地家屋調査士

謹んで追悼の意を表します



【ロータリー歴】
2006-07年度 幹事
2008-09年度 会長
2013-14年度 幹事
2015-16年度 会長
ベネファクター
第4回マルチプル・ボール・ハリス・フェロー
第1回米山功労者

【職業分類】
LPガス販売

2021年5月25日ご逝去
(享年69歳)
広島安佐
故 **長神 憲一 殿**

国際ロータリー第2710地区事務局

〒732-0822
広島市南区松原町1-5
ホテルグランヴィア広島 6F
TEL:082-506-0055
FAX:082-263-2323
E-mail:info@ri2710.com
URL:http://ri2710.com/

編集後記

防府天満宮の七夕まつりは、楼門前に傘をつなぎ合わせ、傘玉アートのライトは日替わりで色を変化させ星空を演出しています。子供の頃、七夕になると家族で短冊に願いを託したのは、随分昔のように思います。ぜひ一度、ご家族でご覧いただければと思います。

さて、月信制作には地区事務局の皆様からご指導賜り、特に「がん特別委員会」の皆様には毎月コラムを執筆していただき、全てのご関係者のご協力があって、こうして年

度最終号発行までたどり着くことができたことを、心から感謝申し上げます。振り返りますと、コロナ禍で本事業の中止が相次ぎましたが、逆に多くの学びを得ることができたように思います。未だ兆しの見えないコロナ禍ではありますが、皆さまにおかれましても、この状況が一日も早く終息し、ご健康とご多幸であります様、お祈り申し上げます。

中司 達美